

ご使用の前に

お買い上げ後、初めてお使いになるときは、以下に従って準備と設定を行ってください。

確認

ご使用の前に

1 本機を車に取り付ける
(☞ 46 ページ)

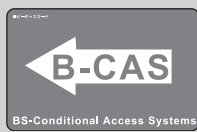
2 アンテナ(別売)を接続*1する(☞ 49 ページ)
●ダイバーシティアンテナ(地上デジタル用)
1) 付属アンテナ(フロント用)を接続する
2) 別売のアンテナ(リア用)を接続する
・リアウィンドウはり付けタイプ
または車室内フィルムタイプ
※1: 必ず付属アンテナと別売アンテナの
取付説明書をお読みいただき、正しく
接続してください。

3 電源コード(付属)(☞ 50 ページ)を
接続する

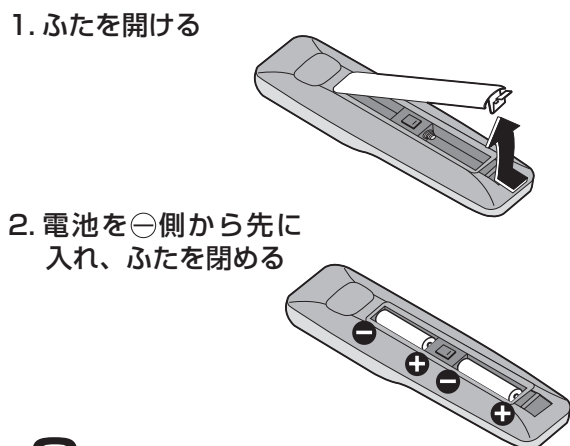
4 カーナビゲーションまたはカーテレビ、
カーモニター(☞ 51 ~ 62 ページ)、
リモコン受信部*2(付属)(☞ 15 ページ)
を接続する
●地上デジタルチューナー接続端子付き、
または映像・音声入力端子付きテレビ、
モニター
※2: 専用端子で他機器を接続する場合は、
リモコン受信部(付属)は接続しません。

5 必要に応じてその他の機器
を接続する(☞ 51 ~ 63 ページ)

6 B-CAS カードを挿入する
(☞ 16 ページ)
●挿入しないとデジタル放送を視聴する
ことができません。



7 リモコンに電池を入れる



8 エンジンをかける

9 カーナビゲーション、カーテレビ、
カーモニターの入力切替*3などを
本機に接続した画面にする
※3: 本機を接続した映像機器の取扱説明書
をお読みください。

10 「かんたん設置設定」をする
(☞ 18 ~ 21 ページ)

- 接続されるテレビに合わせて「接続テレビ設定」を行ってください。(☞ 26, 27 ページ)
- デジタル音声接続の場合は、「デジタル音声設定」を行ってください。(☞ 28, 29 ページ)
- 選局時の放送サービスを「選局設定」で設定してください。(☞ 31 ページ)

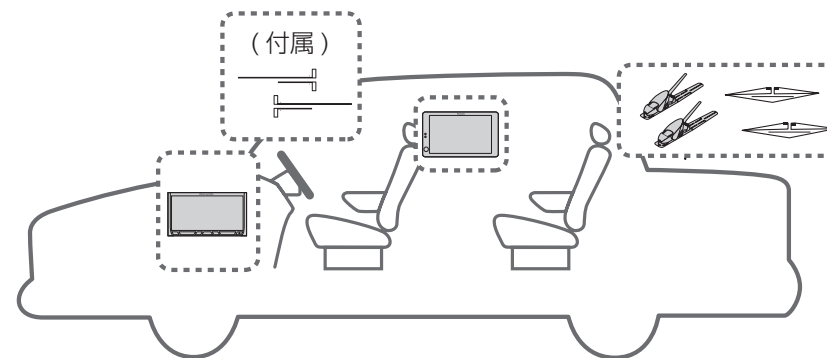
これで、基本の接続と設定は終了です
38 ページからの説明をご覧ください。
放送をお楽しみください。

別売品との組み合わせでシステムアップ

地上デジタル放送を見るには、本機と当社製のダイバーシティアンテナ(フロント用: 付属、リア用: 別売)と本機の映像を表示する映像機器[カーテレビ(別売)、カーモニター(別売)、カーナビゲーション(別売)]が必要です。

確認

別売品との組み合わせでシステムアップ



■ 専用アンテナ(別売) ☞ 接続は、49 ページへ

- モデル名: TY-CA220DT ダイバーシティアンテナ
(地上デジタル用: リアウィンドウはり付けタイプ)
- モデル名: TY-CA250DTF ダイバーシティアンテナ
(地上デジタル用: 車室内フィルムタイプ)
- モデル名: TY-CA230DTF ダイバーシティアンテナ
(地上デジタル用: 車室内フィルムタイプ)

■ カーテレビ(別売) ☞ 接続は、54 ~ 58 ページへ

- モデル名: TR-T90WV1 車載用 9V 型ワイドVGA 液晶カラーテレビ(※1)
- モデル名: TR-T110WV1 車載用 11V 型ワイドVGA 液晶カラーテレビ(※1)
- モデル名: TR-T70W7 車載用 7V 型ワイド液晶カラーテレビ(※1)
- モデル名: TR-T90W7 車載用 9V 型ワイド液晶カラーテレビ(※1)

■ カーモニター(別売) ☞ 接続は、59 ページへ

- モデル名: TR-M70WS5 車載用 7V 型ワイド液晶カラーモニター
- モデル名: TR-M90WS5 車載用 9V 型ワイド液晶カラーモニター

■ カーナビゲーション(別売) ☞ 接続は、51 ~ 53, 60, 61 ページへ

- モデル名: CN-HDS635RD (リヤビューカメラセット) カーナビステーション(※1)
- モデル名: CN-HDS635D カーナビステーション(※1)
- モデル名: CN-HDS625RD (リヤビューカメラセット) カーナビステーション(※1)
- モデル名: CN-HDS625D カーナビステーション(※1)

■ 接続ケーブル(別売) ☞ 接続は、51 ~ 54, 57 ~ 63 ページへ

- モデル名: TW-BLTD015 車載デジタルチューナー接続ケーブル(1.5 m)
- モデル名: TW-BLTD06 車載デジタルチューナー接続ケーブル(6 m)
- モデル名: RP-CVDG15A D端子映像ケーブル(1.5 m)
- モデル名: RP-CVDG30A D端子映像ケーブル(3 m)

※1: 専用端子(☞ 14 ページ)で接続した場合、接続した機器側のリモコンで操作可能(一部)となります。
また、ワイドVGA対応モデルは高画質な映像を楽しむことができます。